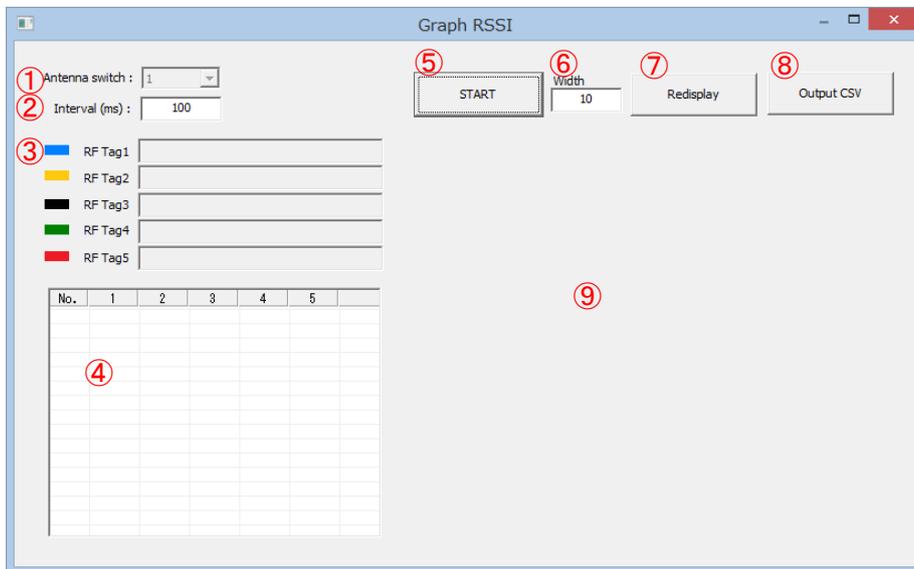


## 3.6. タグの RSSI 値をグラフ表示する

本項では、本ソフトの[Graph RSSI]画面を使用した、タグの RSSI 値をグラフ表示する方法について説明します。  
[Graph RSSI]画面では、最大 5 つのタグの RSSI 値を計測し、その結果をグラフ表示することができます。

### 3.6.1. [Graph RSSI]画面の表示

- (1) メニューの[Option] – [Graph RSSI...]を選択します。
- (2) [Graph RSSI]画面が表示されます。画面の各項目について以下に示します。



- ① 使用するアンテナ番号を指定します。(CB ファミリのときのみ)
- ② タグの RSSI 値を計測するときのウェイト時間を指定します。
- ③ 計測終了後に読んだタグの ID を表示します。
- ④ 計測結果を表示します。
- ⑤ 計測を開始/終了します。
- ⑥ 計測後にグラフ表示しますが、そのときの横軸の間隔です。
- ⑦ グラフを再表示します。
- ⑧ 計測データを CSV ファイルに保存します。

### 3.6.2. [Graph RSSI]画面の操作

- (1) CB ファミリのときは①から使用するアンテナ番号を選択します。
- (2) ②のウェイト時間を指定します。
- (3) ⑥に横軸の間隔を指定します。
- (4) ⑤の[START]を押下します。すると[STOP]に替わりタグの読取りを開始しますので、タグをかざしてください。
- (5) ⑤の[STOP]を押下します。すると[START]に替わりタグの読取りを終了し、③に読んだタグの ID を、④に読んだ RSSI 値のデータを、⑨にグラフを表示します。
- (6) データ量が多いとグラフの横幅が足りないことがあります。そのときは⑥を小さくしたり、ダイアログの右辺を右方向にドラッグしたりしてみてください。その後⑦でグラフを再表示できます。
- (7) ⑧で結果を CSV ファイルに保存することもできます。⑧を押下すると保存するフォルダを聞かれますので指定します。そのフォルダに log.csv というファイルが生成されます。またそのフォルダが表示されます。

